

藤 沢 市 少 年 の 森 再 整 備 事 業 に 係 る 基 本 計 画 の 策 定 に つ い て (最 終 報 告)

藤 沢 市 少 年 の 森 再 整 備 事 業 (以 下 「 本 事 業 」 と い う 。) に つ い て は 、 昨 年 3 月 に 「 藤 沢 市 少 年 の 森 再 整 備 基 本 構 想 」 (以 下 「 基 本 構 想 」 と い う 。) を 策 定 し 、 令 和 7 年 1 2 月 市 議 会 定 例 会 で 「 藤 沢 市 少 年 の 森 再 整 備 事 業 に 係 る 基 本 計 画 の 策 定 に つ い て (中 間 報 告) 」 を 報 告 し ま し た 。

そ の 後 、 地 元 の 市 民 等 へ の 説 明 ・ 意 見 交 換 を 実 施 し 、 そ の 際 に い た だ いた ご 意 見 等 を 踏 ま え 、 「 藤 沢 市 少 年 の 森 再 整 備 事 業 に 係 る 基 本 計 画 (案) 」 (以 下 「 基 本 計 画 (案) 」 と い う 。) 」 と し て 策 定 し た の で 報 告 す る も の で す 。

1 地 元 の 市 民 等 と の 意 見 交 換 会 の 概 要

令 和 7 年 1 2 月 か ら 令 和 8 年 1 月 に か け て 、 御 所 見 地 区 及 び 遠 藤 地 区 と の 各 協 議 会 に 出 向 き 、 意 見 交 換 を い た し ま し た 。

【 主 な 意 見 (抜 粋) 】

- ・ 今 ま で は 雨 で イ ベ ン ト が 中 止 と な る こ と が よ く あ っ た が 、 今 回 軒 下 空 間 が で き る こ と は 、 多 目 的 に 使 う こ と が で き 、 良 い 。
- ・ 土 日 祝 日 に は 駐 車 場 が す ぐ に 満 車 に な る の で 、 増 設 さ れ て よ か っ た 。
- ・ 敷 地 内 に あ る 防 空 壕 を 活 用 し 、 平 和 学 習 な ど の 学 び に つ な が る 場 に な る と 良 い 。
- ・ 立 派 な 遊 具 を 設 置 す る こ と で は な く 、 ち ょ っ と 遊 べ る 場 を 望 む 子 ども 達 が 多 い と 感 じ る 。 子 ども は 工 夫 し な が ら 遊 ぶ の で 、 全 て 大 人 が 用 意 す る の で は な く 、 余 白 も 大 切 で あ る 。
- ・ み ど り の 泉 は 水 質 が 改 善 さ れ る よ う 整 備 し て も ら い た い 。
- ・ 苗 木 の 植 替 講 習 を 行 っ て い る 。 少 年 の 森 で も 協 力 し た い 。
- ・ 基 本 構 想 策 定 時 に 開 催 さ れ た ワ ー ク シ ョ ッ プ に 参 加 し た 。 そ の 時 の 提 案 が た く さ ん 盛 り 込 ま れ て い て 嬉 し い 。
- ・ 遠 藤 笹 窪 谷 公 園 ま で の 道 の 整 備 を お 願 い し た い 。

2 基 本 計 画 (案) に つ い て

「 基 本 計 画 (案) 」 (資 料 2) は 、 藤 沢 市 少 年 の 森 再 整 備 基 本 方 針 及 び 基 本 構 想 等 を 踏 ま え な が ら 、 導 入 施 設 機 能 や 設 備 、 必 要 諸 室 等 の 整 理 な ど 、 整 備 を 具 体 化 す る も の で 、 施 設 に お け る 現 況 及 び 課 題 の 整 理 や 再 整 備 計 画 、 ま た 概 算 整 備 費 等 の 事 業 計 画 案 等 を 合 わ せ た 構 成 と し て い ま す 。

(1) 基 本 計 画 (案) の 構 成

- ア は じ め に
 - (ア) 計 画 の 趣 旨
 - (イ) 上 位 計 画 ・ 関 連 計 画
 - (ウ) 施 設 概 要
- イ 計 画 に お け る 現 況 と 課 題

- (ア) 施設における現況
- (イ) 基本計画における課題整理
- ウ 再整備計画
 - (ア) 全体の再整備方針の整理
 - (イ) 施設全体のゾーニングの考え方
 - (ウ) 導入機能及び再整備計画
 - (エ) 外構計画
 - (オ) 設備計画
 - (カ) ZEB化の検討
 - (キ) イメージパース
- エ 事業計画
 - (ア) 概算整備費
 - (イ) 今後の進め方
 - (ウ) 事業スケジュール

(2) 主な内容（資料3 「藤沢市少年の森再整備事業に係る基本計画（案）概要版」）

ア 再整備計画・各施設の整備内容

- (ア) 中央広場ゾーン

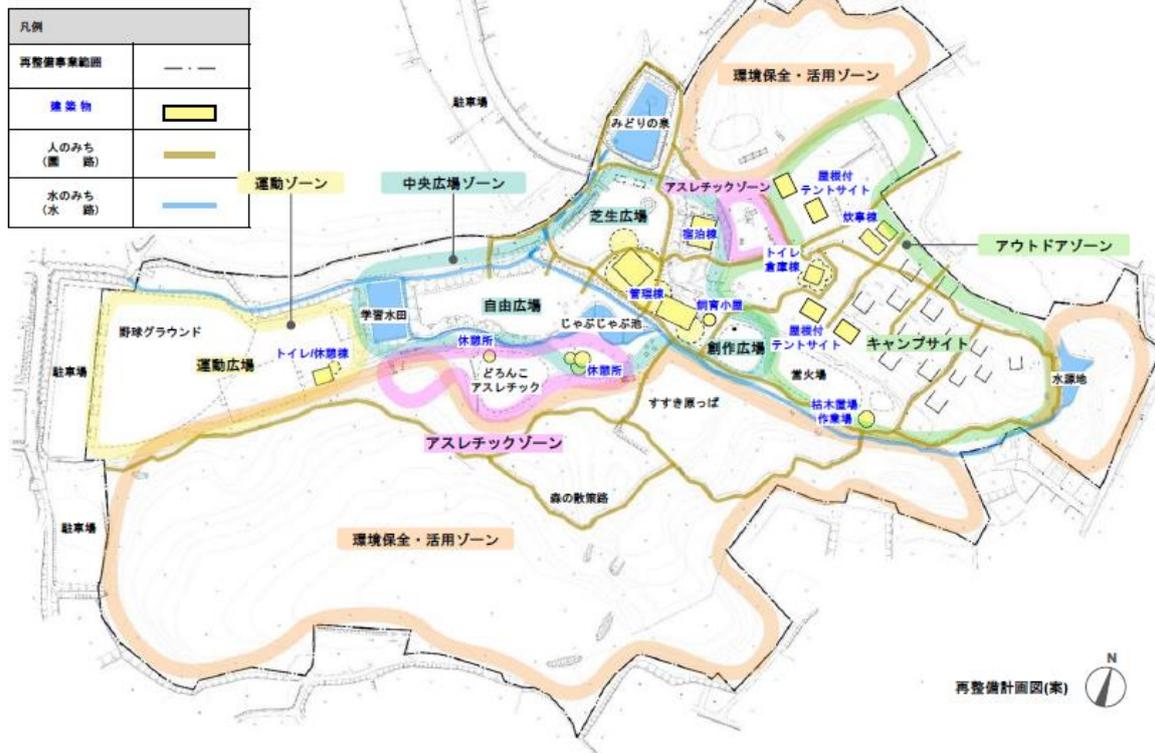
少年の森のエントランスとなるゾーン。管理棟を囲む3つの広場と主要な「人のみち」と「水のみち」が絡み合い、様々な活動が屋内外に広がり、人々が集う風景を作ります。
- (イ) アウトドアゾーン

広場や森林がある少年の森ならではのアウトドア体験ができるゾーン。キャンプサイトや営火場など、多様な自然とのふれあいができます。
- (ウ) アスレチックゾーン

目一杯に自然とふれあい、遊び、学ぶゾーン。木製アスレチック遊具やどろんこアスレチックなど、自然の素材や地形で遊びの場を作ります。
- (エ) 運動ゾーン

ボール遊びやイベントなど、多目的に活用ができるゾーン。トイレや休憩所を新設し、イベント活用ができる広場としての機能も加えることで、さらに使い方や利便性も向上します。
- (オ) 環境保全・活用ゾーン

樹林環境の改善と植生環境の保護を大切にしつつ、草地や散策路などの森と人の接点がつくられるゾーン。少年の森の動植物と出逢える場所になります。



イ 施設の現状と課題整理

施設の現況を評価し、再整備で解決を図りたい課題について、次のとおり整理しました。

- (ア) 建築と工作物の老朽化の改善・遵法化
- (イ) 設備の老朽化（既存配管・浄化槽等）の改善
- (ウ) 駐車場の不足解消
- (エ) 日よけ機能の不足解消
- (オ) 幅広い利用者にかかれた施設としての機能や規模の見直し
- (カ) 敷地全体における雨水の水はけ改善
- (キ) みどりの泉の水質改善

ウ 基本方針と基本構想の整理

基本方針を踏まえた、基本構想での再整備コンセプト「エウレカの森」について、施設全体ゾーニング等に反映させるにあたっての考え方を次のとおり整理しました。

【基本方針の整理】

- (ア) 藤沢市の生態系ネットワークを守り育てていく
- (イ) 水の流れの可視化
- (ウ) 資源活用
- (エ) 気候風土を活かした計画
- (オ) 人のつながり

(3) 概算工事費について

- ア 土木工事費・・・・・・・・・・・・・・・・・・約13億5,000万円
- イ 解体工事費・・・・・・・・・・・・・・・・・・約4,000万円
- ウ 建築（新築・改修）工事費・・・・・・・・・・約16億5,000万円

工事費合計・・・・・・・・・・・・・・・・・・約30億4,000万円

※工事監理費は、令和6年国土交通省告示第8号を基に算出したものを按分し、土木工事費及び建築（新築・改修）工事費に加えています。

3 今後の想定スケジュール

令和8年度は今回策定する基本計画を踏まえ、市及び設計事業者並びに運営・維持管理等実施予定者の三者で協働し、より具体的な施設の設計を進めていきます。

また運営・維持管理計画については、運営・維持管理等実施予定者により、令和8年度末に策定する予定です。その後、開業準備の一環として、運営事業者と連携し、市民ワークショップや供用開始前のイベントの実施を検討しています。

～今後の主な取組～

令和7年7月・運営・管理計画の策定（令和9年3月まで）

令和8年3月・地元の関係団体等へ基本計画を説明

4月・基本・実施設計の策定（令和10年度当初）

【想定事業スケジュール】

令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度
基本計画	設計		整備		供用開始
	運営・維持管理計画の策定		開業準備		

以上

（事務担当 子ども青少年部 青少年課）